掲載できなかった質問 ▶市農業振興策の実績と新制度の取り組みについて　▶教職員の長時間勤務、その後の進展は

中村 安雄 議員

合併特例債の使いみち

合併特例債事業の実績と今後の計画

議員　合併特例債は、いろいろな使い方があると思うが、まだ支出していない10数億円の使い方や内容について説明を願いたい。

総務部長　旧県道高崎坂東線の整備事業や生活関連道路の整備事業などを想定している。事業選定については、新市建設計画に基づき、事業内容を精査するとともに、国・県の補助事業などの財源についても検討する考えである。

議員　西幹線道路については、県が持っている分が7割と聞いており、総額の1割でこの道路は完成することになる。また、市では3分の1の持ち出しに対して、西幹線は7割が補てんされる。そのようなものはほかにもあるのか。学校建設などについては、別個にお金があてがわれている。そういった面での補助事業はどうなっているのか。

総務部長　県の支援は、合併支援道路が対象となる。元利償還金の交付税算入額の残りの7割を県で補助することになり、約1割が市の負担となる。西幹線整備事業、つくば下総広域農道事業の2本が合併支援道路として補助対象になっている。学校事業に関しては、国庫補助金を使用するほか、通常債よりも有利な合併特例債を使用している。

議員　圏央道に対する開発、こういったことも大事な事業であると思うし、工業団地に対する企業の誘致なども大変大事な役割と思っている。新進気鋭の市長にも一言願いたいがいかがか。

市長　合併特例債を無駄なく使い、自主財源の創出に工夫をこらし、財源確保に努めていきたい。

一般質問 JOSOSHIGIKAIDAYORIJOSOSHIGIKAIDAYORIJOSOSHIGIKAIDAYORI 一般質問

喜見山 明 議員

水海道排水機場の行方

水海道排水機場の件

議員　水海道の排水機場は、今後、どのような形になるのか伺う。

経済環境部長　土地建物等を所有する江連八間土地改良区から、宅地化が進み農地の湛水防除の役割は終わったとして機場を市に移譲したいと相談され協議を進めている。

議員　どのように市で管理していくのか、県のほうに移行していくのか、それとも国へお願いするのか、考え方を聞かせてほしい。

都市建設部長　現時点では運転できない状態なので修理等が必要になるが、農政サイドの補助による改修は難しく、県の河川課からも難しい旨の話は聞いている。また、農地の湛水防除が目的のため、治水目的となると目的外になり、国とのさらなる協議が必要。国・県などの関係機関との密なる調整をし、今後、総合的な排水対策の中で水海道排水機場についても検討していきたい。

議員　県でもうまくいかない状況なので、市民としては早急に修理して稼働できる状況にしてもらわないと不安で眠れない。一日も早く、国へのつながりなどをお願いする。市長いかがか。

市長　八間堀川の樋管や旧八間堀川の樋管、水海道排水機場を総合的に勘案して、地域住民も含めたタイムラインの作成、3月には防災訓練も計画している。昨年の台風21号のようにならないよう関係機関と連携したい。

議員　市民としては、いつ災害が来るか分からないので、一日も早く進めていかないと、安心した生活ができない。よろしくお願いしたい。

掲載できなかった質問 ▶「農地等の利用の最適化の推進」及び農業委員活動の実態について